

プレーパーク

第23号

2024年4月

小鹿野町



レポート

4/28
(日)

ばしょ：みどりの村
じかん：10時から14時



こどもマルシェと同時開催のプレーパーク！

2024年度最初の開催となったこの日は、「こどもマルシェ」と同時開催で、多くの子どもで賑わうプレーパークとなりました。

こどもマルシェは若者センターでの「みどろスタンプカード」とみどりの交流館での「おしごと体験」ができるイベントで、参加の子どもたちはみどりの村の坂を上り下りし、プレーパーク会場「村の広場」を通らなければ行けない仕組み。おしごと体験の合間にプレーパークで息ついて、またおしごと体験に戻る姿が多く見られました。

多様な遊びが存在する中で、プレーパークならではの遊びはといえば、やはり定番の木工とロープと火起こし。



遊びの様子

前回の集学校でも誰からともなく始まった綱引き。今回も「よーし、やるぞ～」という声とともにバラバラバラっと2チームに分かれて「オーエス！オーエス！」大人と子どもが同じチームで力を合わせて引っ張り合いの始まりです。

木々に渡したロープにはビニールテープの吹き流しも登場。会場がカラフルに彩られました。自発的にペンを取りにきた女の子は、木製の飛行機に色塗りを始めました。「いつの間にかこんなのできちゃった～」とお母さんもびっくりの様子でした。常連さんの様子を見て、初参加の子達も木工に取り組んでいました。

段ボールは遊びは、雨どいを使ったボール転がしから、段ボールハウスに発展。プレーパーク初登場の楽器を段ボールの室内に持ち込むと「コンサート会場へようこそ」と楽しむ子たちもいました。



マシュマロの香ばしい香りがしてくると、みんなでファイヤーサークルを囲んでおやつタイムです。竹の廃材を運んでは火にくべる子、マシュマロ焼き用に割り箸を配ってくれる子、それぞれに遊びの延長で手伝ってくれました。

今回はお昼を過ぎても残ってくださる方が多く、こどもマルシェの最後のイベント「チェンジフォーザブルー」ゴミ拾いにも参加いただきました。大人も子どもも一緒になって遊び尽くす一日となりました。

ハイライト



掛け声をかけあって、
一緒に綱引き！
どちらのチームも
がんばれ～！

